

令和4年度 第3学年 学年経営計画

学年経営目標

- 基礎・基本の徹底
- 自分の意志を行動で示す

学年目標

「居心地の良いクラス・学年をつくる～マル学年～」

～合言葉はマル～

- ・たくさんマルがもらえるように、学習し、行動しよう！
- ・どんなことが起きても、みんなで1つのマルになるように協力して生活しよう！

具体的な目標と取り組み

項目	目標	（目標を達成させるための） 具体的な取り組み
学習指導	<ul style="list-style-type: none"> ○家庭学習の方法や取り組み方をより充実させる。 ○自分に適した学習方法の選択。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ マルノート（自学自習ノート）の良い活用方法を紹介し、仲間の良いところを吸収させる。 ・ ユニバーサルデザインを取り入れた教室整備。 ・ SPN（スタディプランニングノート）の活用。提出物や予定の把握を徹底させる。
道徳教育	<ul style="list-style-type: none"> ○多様な価値観を尊重する態度を身に付ける。 ○他者の考えを聞き、自分の考えを深めることで豊かな心を育む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ねらいや内容項目をとらえた発問の提示。 ・ 話し合いや考えを交換する時間を設ける。 ・ 多様な考え方があることを示し、お互いの意見を認め合える雰囲気づくりに繋げる。
キャリア教育 （進路学習）	<ul style="list-style-type: none"> ○自分の意志を強く持ち、行動する力を育む。 ○進路選択を通して、自分自身と向き合い意思決定する力を養う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 物事を自分で決定していけるように、日頃から自主的に動くことや自分の意志で行動する大切さを指導する。
生活指導	<ul style="list-style-type: none"> ○自分の行動や発言に責任をもつ。 ○みんなの居心地を考えて生活する。 ○お互いの良さに目を向けられる関係を作る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分と他者の両方が居心地よく生活できる方法を考え、行動させる。 ・ クラスや生徒の良さに目を向け、良いところは褒めて、良さを伸ばす指導をする。
特別活動	<ul style="list-style-type: none"> ○行事への取り組みや生徒会活動を通して、自分の役割を果たすことや集団生活の意義を理解し人のために行動する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ リーダーを中心に、生徒の主体的な行動を支援する。 ・ できるだけ多くの活躍の場を設定できるよう、役割分担などを工夫する。
保護者との連携	<ul style="list-style-type: none"> ○情報共有をこまめに丁寧に行う。 ○保護者と教員と一緒に生徒のことを考える体制を作る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日頃から、早めで丁寧な保護者連絡を心がける。 ・ 学年通信やホームページを通して、日常の様子を各家庭に伝えていく。

第3学年A組

学級担任 北川 葵

1 学級経営目標

- 誰とでも、どんな時でも、毎日心の底から笑い合える学級を作る。
- 教室を笑いでいっぱいにするこゝで、居心地の良い学級を目指す。

2 クラス目標（生徒が話し合いで決めたもの）

LAUGH everyone every time

3 具体的な目標と取り組み

項目	目標	（目標を達成させるための） 具体的な取り組み
学習指導	<ul style="list-style-type: none"> ○ 教室環境を整美し、学習に集中させる。 ○ 計画的に学習に取り組む姿勢を育てる。 	<ul style="list-style-type: none"> • ユニバーサルデザインを取り入れた整備。 • SPNの活用。
道徳教育	<ul style="list-style-type: none"> ○ 友達の様々な意見や考えを聞き、他者を受け入れ、認め合う。 	<ul style="list-style-type: none"> • 話し合い活動を取り入れる。 • 普段から多様な考え方があることを示し、他者の意見を聞く姿勢と雰囲気をつくる。
キャリア教育 （進路学習）	<ul style="list-style-type: none"> ○ 継続的な進路指導を展開する。 ○ 主体的に進路を選択する。 	<ul style="list-style-type: none"> • 定期的な個人面談の実施。 • 学年目標の「自分の意思を行動で示す」の通り、日々の生活の中で自らの意思決定を促す。
生活指導	<ul style="list-style-type: none"> ○ 基礎・基本の徹底 ○ 生徒のわずかな変化を見逃さず寄り添った指導を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> • バッチの着用など、もう一度基礎・基本の確認をすることで、自らのやるべきことを認識させる。 • 連絡帳の毎日の返信。
特別活動	<ul style="list-style-type: none"> ○ 生徒による主体的な活動促し、自分たちで取り組む姿勢を大切にすゝる。 	<ul style="list-style-type: none"> • 自分たちで考え、行動し、失敗を繰り返しながら集団としてより良い答えをみつけられるよう、一歩引いて見守る。
保護者との連携	<ul style="list-style-type: none"> ○ 開かれた学級を目指し、現在起こっていることの情報発信し、共に生徒を支える立場として協力をし合う。 	<ul style="list-style-type: none"> • 日頃から保護者と情報交換を行い、支援体制を家庭と協力して整える。

第3学年B組

学級担任 渡辺 智仁

1 学級経営目標

- 集団生活の中で、自律の心と責任感をもち、主体的に行動する力を育む。
- 自らの進路について意志をもって決定し、笑顔で卒業を迎える。

2 クラス目標（生徒が話し合いで決めたもの）

率先躬行 ～B組かB組以外か～

3 具体的な目標と取り組み

項目	目標	(目標を達成させるための) 具体的な取り組み
学習指導	○ 家庭学習の方法や取り組み方をより充実させる。	・マルノートの活用について、質を高めるアドバイスを個々に伝えていく。
道徳教育	○ 多様な価値観を尊重する態度を身に付ける。 ○ 他者の意見を聞き、自分の意見を建設的に発信できるようにする。	・聞くだけ、話すだけなど一方的な活動にせず、相互の関わりを重視した活動を多く取り入れていく。
キャリア教育 (進路学習)	○ 自分の意志を強く持ち、行動する力を育む。 ○ 進路選択を通して、自分自身と向き合い意思決定する力を養う。	・書く活動、話す活動など発信する活動を多く取り入れ、具体的な言葉、表現を活用するように促していく。
生活指導	○ 自分の行動や発言に責任をもつ。 ○ みんなの居心地を考えて生活する。 ○ お互いの良さに目を向けられる関係を作る。	・生徒の言葉をよく聞く。 ・自分の発言、行動を客観的に捉えられる指導を心掛ける。
特別活動	○ 行事への取り組みや生徒会活動を通して、自分の役割を果たすことや集団生活の意義を理解し人のために行動する。	・学級の係、委員会や当番など、些細な内容でも役割を与え、各生徒の日々の取り組みを学級全体で認め合う。
保護者との連携	○ 情報共有をこまめに丁寧に行う。 ○ 保護者と教員が一緒に生徒のことを考える体制を作る。	・クラスルームを活用し、学校生活など、できるだけ多くの情報を伝える。 ・面談では、「聴く」を意識する。

第3学年C組

学級担任 石村 謙太郎

1 学級経営目標

- 主体的に物事を考え、判断する力を養う。
- 仲間の考えや意見を尊重する力を育む。

2 クラス目標（生徒が話し合いで決めたもの）

『B (Bright) E (Enjoy) S (Smile) T (Together)』

3 具体的な目標と取り組み

項目	目標	(目標を達成させるための) 具体的な取り組み
学習指導	<ul style="list-style-type: none"> ○ 家庭学習の定着を図る。 ○ 学ぶ楽しさを実感させる。 	<ul style="list-style-type: none"> • SPN を活用し、見通しをもった学習ができるよう支援する。 • マルノートを活用し、良い題材があれば全体に紹介したり、ほめたりしながら動機づけを図る。
道徳教育	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自分の考えを深めるとともに、周囲の意見や考えの違いについて理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> • 道徳や学活、総合の授業をとおして、多くの生徒の考えや発言を引き出し、共有する場面をつくる。
キャリア教育 (進路学習)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 家族と相談をしながら生徒自身で志望校を決める。 ○ 進路先について考え、自分で調べてみたり、実際に行ってみたりしてイメージをもつ。 	<ul style="list-style-type: none"> • 自身の体験談や進路についての話をしながら、本人・家庭と連絡を取り合う。 • 教育活動全体を通じて、様々な進路の可能性を伝える。
生活指導	<ul style="list-style-type: none"> ○ 時間に見通しをもって行動する。 ○ 提出物の期日を守ったり、時間に遅れないようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> • 授業や行事に取り組む際はめあてやスケジュールを伝え、見通しをもたせる。 • 持ち物をSPNに書くよう声掛けをしたり、時間に余裕をもって行動するよう支援する。
特別活動	<ul style="list-style-type: none"> ○ リーダーシップの育成をはかる。 ○ 生徒同士で声をかけあいながら、主体的なクラスをつくる。 	<ul style="list-style-type: none"> • 委員会や係活動において、生徒が主体的に活動できるよう支援する。 • クラスで発言した生徒はその行動を褒め、意見を出しやすい環境にする。
保護者との連携	<ul style="list-style-type: none"> ○ 保護者と信頼関係を築き、相談しやすい関係性を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> • 生徒の良いところを見つけたら、それを保護者になるべく直接伝えて共有を図る。トラブル対応時も、保護者と協力体制を図り、失敗を学びに変える手立てを探る。

第3学年D組

学級担任 森田 莉香

1 学級経営目標

- 自他を大切にし、時間を守ることで、互いに信頼し合うことができる。
- 各々が自律することでその場に応じた言動を行い、自立ができる。
- 当たり前を継続し、一人一人が楽しいとすることができる。

2 クラス目標（生徒が話し合いで決めたもの）

1日1笑顔

3 具体的な目標と取り組み

項目	目標	(目標を達成させるための) 具体的な取り組み
学習指導	<ul style="list-style-type: none"> ○ 見通しをもって計画的に学習することができる。 ○ 教え合いや学び合いが自然に生じる。 	<ul style="list-style-type: none"> • SPN や学習計画表などの活用を通して、計画の立て方を指導する。 • 班での活動やペアでの活動など、周囲の人と協力して行う活動をする。
道徳教育	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自分の考えを持ち、伝えることができる。 ○ 互いの意見や考え方が異なることを受容し、認め合うことができる。自分の考えを持ち、伝えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> • 一人で考え取り組む時間と、意見を伝え合う場を設ける。 • 班だけでなく、学級全体でそれぞれの意見をみつめることで、個人の考え方に差があることに気付かせる。また、個の考えがあつていいことを認め、別々の考えをもつ人との共存の意味を考えさせる。
キャリア教育 (進路学習)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自分の将来を考え、自分で進路を決める。 ○ 自己理解を深める。 	<ul style="list-style-type: none"> • 進路学習を通して、将来の生き方を深く考え、本人と保護者がともに納得できる進路選択の支援をする。 • 自己を見つめる時間を設けたり、キャリアパスポートやワークシートを用いて自己理解を図る。
生活指導	<ul style="list-style-type: none"> ○ 事件や事故の未然防止に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> • SPN を活用し、学校内外で起こったことにも気を配ることで、生徒たちの日々の変化に気付けるようにする。
特別活動	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自己有用感と自己肯定感を育む。 	<ul style="list-style-type: none"> • 行事、委員会、係活動、当番活動などを通して、クラスや学年で自分自身が役に立っていると実感できる場面を設ける。
保護者との連携	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各家庭と学級の役割を明確にし、多面的な生徒指導をする。 	<ul style="list-style-type: none"> • 些細なことでも連絡を取り合い、学校と家庭での様子を共有する。保護者と確認、相談する。

第3学年E組

学級担任 千葉 晃

1 学級経営目標

- 短所を補い合い、長所を伸ばしあえるメンバーに育てる。
- 他人の気持ちを考えることができるメンバーに育てる。
- 誠実な心を持ち、社会や組織に貢献できるメンバーに育てる。

2 クラス目標（生徒が話し合いで決めたもの）

E組しか勝たん～乗るしかないっすよね、このビッグウェーブに～

3 具体的な目標と取り組み

項目	目標	(目標を達成させるための) 具体的な取り組み
学習指導	○ 授業の規律を正し、しっかりと人の話がきける生徒に育てる。	・学習意識を高めるために、「一時間一時間の授業が大切」・「先生の話をしっかり聞くことも大切」というスタンスで指導する。
道徳教育	○ 道徳の「石西メソッド」を基本に、議論して、様々な人の意見を認めることができる生徒に育てる。	・他人を認め合いつつも、自分の意見を上手に伝えることができるように、授業中に生徒同士での議論の場を多く設定する。
キャリア教育 (進路学習)	○ 将来の自分像を自分で決める力を育てる。	・自らの進学先を考える大切な年なので、1年間の見通しを立てつつ、進学のことだけではなく将来につながる進路指導を行う。
生活指導	○ 善悪も自分で判断する力を育てる。	・本校は「自由と自治」を理念に掲げた学校です。善悪などの判断を、生徒に投げかける場面を多く設定する。
特別活動	○ 一人一人の役割を意識し、やり抜く力を育てる。	・クラスのメンバー全員に係や委員会活動などの役割を与える。一つ一つの仕事の意味や効率の良さを考えさせるよう指導する。
保護者との連携	○ 保護者のみなさんへ「家庭と学校の連携が大切です」。	・様々な性格の生徒さんがいます。中学時代は難しい年頃です。心配ごとがありましたら、担任、学年の先生にお伝えください。気軽に相談できる雰囲気をつくります。

第3学年F組

学級担任 阿部 可奈子

1 学級経営目標

- 目標に向かって努力できる学級
- 考えて行動することができる学級
- それぞれの違いを受け入れられる学級

2 クラス目標（生徒が話し合いで決めたもの）

個性を尊重し、メリハリのある笑顔あふれるクラス

3 具体的な目標と取り組み

項目	目標	(目標を達成させるための) 具体的な取り組み
学習指導	<ul style="list-style-type: none"> ○ 授業規律を徹底させる。 ○ 家庭学習の定着を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> • 落ち着いて授業が受けられるよう教室環境を整える。 • マルノートを活用する。
道徳教育	<ul style="list-style-type: none"> ○ 他者の考え、自分の考えを大切にできる心を育てる。 	<ul style="list-style-type: none"> • 社会にはいろいろな人がいて、多様な考え方があることを示す。 • クラスメイトの考えを聞き、自分の考えを深めさせる。
キャリア教育 (進路学習)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 将来を考え、自立に向けて自分に合った進路を見つけさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> • 進路情報コーナーを教室に整備し、情報を与える。 • 生徒一人一人の進路ファイルを作成し、細やかな指導を行う。 • 日常の中で、それぞれの適性について話をする機会を設ける。
生活指導	<ul style="list-style-type: none"> ○ 規律ある学校生活を送らせる。 	<ul style="list-style-type: none"> • 折に触れ、集団で生活していくためには、ルールが必要であることを指導していく。 • 良い行動はほめ、良くない行動は改めさせる。
特別活動	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自治の精神を基に自主的に行動する姿勢を育成する。 	<ul style="list-style-type: none"> • 係活動や当番活動で、何をすればよいかを考えて取り組ませる。 • 学校行事は、クラス全員で取り組んでいけるよう委員を中心に雰囲気づくりを行っていく。
保護者との連携	<ul style="list-style-type: none"> ○ 保護者と協力し、温かく多面的に支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> • 連絡をこまめに素早くすることで情報を共有する。